

平成26年11月10日

江別小学校保護者 様

江別市立江別小学校

校長 黒川 淳司

「食育弁当の日」の実施について

日頃より、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、江別市では市内小中学校一斉に「食育弁当の日」を実施しています。当初11月18日(火)に実施予定でしたが、この日は市内小中学校ブロック研究会の開催日のため、午前授業となる学校も多いことから、翌19日(水)に行うことになりました。

「食育弁当の日」の実施には、子どもたちが弁当作りに関わり、自分で作ることで「食材を大切にする」、「食べ物への感謝の心が生まれる」、「料理を作る大切さがわかる」「弁当を作ってくれた人に感謝する」など様々なねらいがあります。

保護者と一緒にお弁当を作ることで会話も生まれ、自分で作る喜びも感じることでしょう。又、お弁当以外でも一緒に料理を作ったり、一人で晩御飯を作ってくれるかもしれません。これを機会に保護者の方にも食育について考えていただければ幸いです。

子どもたちが将来にわたって健康に生活していくことができるように、学校では「食に関する指導」を行い、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるよう努力しています。

本年2月には、「第2次江別市食育推進計画」が策定され、その計画の中で今後の学校教育分野の取り組みとして、早寝早起き朝ごはん運動の推進、学校における食に関する指導、学校給食における地場農産物の活用、食に関する学習・体験事業の推進と共に『食育弁当の日』の実施継続も掲げています。お弁当作りは保護者のみなさんにご負担をおかけすると思いますが、是非「食育弁当の日」の実施にご協力をお願いします。

江別小学校では、ご家庭でお子さんの学年に合わせて、無理のない方法で実施していただきたいと思っております。

11月19日(水)

例

- ◎ 保護者と一緒に食材を買いに行く
- ◎ 保護者が作ったおかずや、ごはんなどを弁当箱につめる
- ◎ お茶などを水筒に入れる
- ◎ 保護者と一緒にメニューを考える
- ◎ 電子レンジや炊飯器などが使える
- ◎ おにぎりを握る



弁当の日